

R7 新任労働基準監督官及び若手労働基準監督官の研修・実地訓練の様子をご紹介します！

埼玉県での中央研修が終わると、それぞれの配属先の労働局で実地訓練が始まります。栃木労働局では、新任労働基準監督官や採用から概ね2～5年目の若手労働基準監督官に対し、近隣の群馬労働局や茨城労働局とも連携しながら、特殊な分野についても必要な研修や実地訓練を実施しています。令和7年度においてもさまざまな研修・訓練を実施しましたので、その様子をご紹介します。



← 栃木労働局労働基準部広報キャラクター「準華」

1 R7.4.23 大規模工場見学研修

管内の自動車製造業における製造過程の見学研修を行いました。



↑ 午前は午後の見学に向け、補講を実施。



2 R7.5.29 第1回若手労働基準監督官研修

労働者が窓清掃作業中に墜落する災害が発生した現場に臨場したと仮定した演習を実施しました。



↑ 計測の様子。



雨天の中、実際の災害現場を想定し計測や写真撮影の作業を行いました。

3 R7.7.7 大規模建設工事見学

某テレビ番組でも取り上げられていた現場です。落石対策のため、高さ約70mの巨大な岩を10年以上かけて解体していきます。



↑ 現場の全体像。



4 R7.11.12 第2回若手労働基準監督官研修



いじめ・嫌がらせや各種ハラスメント等民事分野の絡む事案や法適用に慎重な判断が求められる事案に関し、専門的見地から見た労働法規について弁護士の方よりご講話いただきました。また、司法処理や文書開示請求に係る実務上の留意点について、局監督課職員より説明を行いました。

5 R7.11.25 港湾荷役研修

茨城港常陸那珂港区において、港湾荷役作業に用いる大型のクレーンや労働災害の防止に関する研修を行いました。



6 R7.12.24 第3回若手労働基準監督官研修



茨城・群馬・栃木の3局合同で、デジタル機材を用い、電磁記録媒体に保存されている電子データの保全措置及び解析（デジタルフォレンジック）に係る実習形式の研修を行いました。

↑栃木労働局の大会議室に3局の若手監督官が集結。3班に分かれて実習開始！
→パソコンやスマートフォンのログの解析及びハードディスクの複製の作業中。



7 R8.1.16 新監実地訓練

日本製鉄株式会社のご協力をいただき、大規模製造業における製造過程や安全対策について、研修を行いました。



まだまだ研修は続きます。次ページへ！

8 R8.1.20 ずい道工事実地訓練研修



シールド工法による管内の地下トンネル工事を見学し、ずい道工事における労働災害防止対策や業務上疾病の予防に係る知識を学びました。

9 R8.1.21令和7年度新任労働基準監督官林業実地訓練研修

鹿沼市森林組合のご協力の下、伐木・搬出作業等の見学研修を行いました。

伐木作業に用いる道具を確認しています。



10 R8.2.13 陸上貨物運送業・荷役作業実地訓練研修

荷役運搬作業で頻繁に用いられるフォークリフトに関する労働災害事例や安全対策を学びました。

フォークリフトの内部構造も見せていただきました。



職員研修の様子は栃木労働局HPにおいてもご紹介しております。随時更新して参りますので、ぜひ確認してみてください!! 詳細は右の2次元バーコードから→



最後に、ご協力頂いた各団体及び企業の皆様、誠にありがとうございました!!

(R080224作成)